

プログラム名	玄海自然アート		時間	1～3時間
ねらい	1豊かな創造性を培うとともに、手作りの喜びを味わう。 2用具の安全な使用方法を体得する 3自然のものを使用することにより「玄海の家」での活動の思い出とする。			
活動方法	1 活動形態 → 個人、グループ（4～6名程度） 2 内容→海浜・敷地内にある自然物を探し、作品を制作する活動。			
対象	小学生以上	活動可能人数	何人でも可	
展 開 例	1 集 合 <ul style="list-style-type: none"> 指定された場所と時間に集合（入所時に確認） グループの場合は、グループごとに集合 参加人員と健康状態の把握 2 事前指導 （「玄海の家」指導員・約10分） <ul style="list-style-type: none"> 自然物拾いは「玄海の家」前海岸、敷地内で実施 ※活動前日が好ましい 道具の確認 説明および諸注意（実施方法、安全、マナー等） 3 活 動 <ul style="list-style-type: none"> 海岸、敷地内で自然物を拾ってくる。 石を拾いに行く場合は「玄海の家」前海岸で拾ってきて洗う。 色砂を使用する場合は砂に水彩絵の具かアクリル絵の具で色付けをする。 木工用ボンド、ホットボンドではりつける。 4 事後指導 （各団体） <ul style="list-style-type: none"> 道具の後片付け、ゴミの処理 人員確認および借用物の確認と事務室 評価と反省 			
	実施上の留意点	1 研修室の使用などがあるため、利用前に十分打ち合わせをする。 2 制作の進度に差が出るため、時間設定に余裕をもたせる。 3 作り方、用具の使用方法、片づけなど事前指導として「玄海の家」職員が実施する。 4 用具の貸し出し、返却は職員の点検を受けて確実にを行う。 5 物品の購入および支払いは、すべて食堂売店で行う。 6 石やまつぼっくりなどは事前に用意しておく方が望ましい。 7 石拾いに行く場合は、必ず海浜出入口を使用する。		
引率者の役割	用具の管理			
「玄海の家」で準備できる物	グルーガン、新聞紙、水入れ、筆			
利用団体で準備する物	石や貝、まつぼっくりなどの自然物（「玄海の家」前海岸、敷地内） ホットボンド、木工用ボンド、紙テープ、油性マジック、水彩絵の具、アクリル絵の具、パレット			